

第15回 まどかコンサート

リードオルガンコンサート 春風にのせて

風の楽器リードオルガンの音に耳を傾け、
一緒に歌いましょう!



春を運んでくれた相田さんへ、利用者から花束贈呈。

「ここ(まどか)に40人も50人も人が入れる??」

まどかコンサート初体験の私たちの素朴な疑問は、当日、参加者が次々と集まってこられる様子を目の当たりにして吹っ飛びました。

入職して数か月の私たちにとっては、見慣れないお顔も多く、地域から参加してくださった方がそれだけ多かったということなのだと思います。終演後、「(まどかコンサートは)けっこういいんだよ」と話しながら帰っていかれる方もおられて、このコンサートが思いのほか(?)地域に根付いたイベントになっているのだと感じました。

参加してくださった皆さんが楽しみ、喜んでくれたことがスタッフとしては何よりうれしいことです。「いつもと違うまどか」を新鮮に感じながら、相田さんの演奏に集中し、一緒に口ずさんでいた利用者さんの姿も印象的でした。

演奏者の相田さんは、2013年にもまどかコンサートに出演してくださったと聞いています。これからも、人とのつながりを大切にするまどかでありたいと思いを新たにしました。

(多機能ホームまどか/小林一美・金子慧)

参加された方の感想(抜粋)

✿ 風がまどかに春を運んでくれた！素朴な足踏みのリードオルガンの演奏は、子ども時代の自分に再会させてくれました。春づくしの歌(曲)に姉や妹、母をまじえて声を合わせた思い出や田舎の景色がよみがえり、懐かしさとあたたかい思いに満たされたひと時でした。古い歌や古謡がこんなによい曲だったのねと、改めて心で味わえてうれしかったです。

✿ 明治38年製造のリードオルガンの音色に包まれ、次々と懐かしい春の歌を合唱し、最近の不安な世の中をしばらく忘れて気持ち良くひと時をすごさせていただきました。

✿ 初めて来ました。小さい頃にはあまりわからずにうたったものですが、こんな良い詞だったんだと今頃気づいたりしました。声を出して歌う。なんと幸せなことでしょう。あまり外出の機会もなかったのですが、きょうはうれしい1日でした。

まどかコンサートは毎年、地域の皆様のご理解とご協力のもと、まどかを会場に開催させていただいています。ご近所の皆様、駐車場を提供してくださったスーパートヨダさん、まこと保育園さん、ありがとうございました。